平成20年4月25日
新日本製鐵㈱

平成19年度決算について

＜連結損益概要等＞

（単位　億円）

	H19FY	H18FY	差異		前回見通（3/6公表）
売上高	48,269	43,021	＋ 5,248		48,000
営業利益	5,455	5,800	× 345		5,450
経常利益	5,641	5,976	× 335	※	5,600
特別利益	413	237	○ 176		350
当期利益	3,549	3,511	○ 38		3,470
＜一株当たり当期利益＞	＜56.3＞	＜54.3＞	＜○ 2.0＞		＜55.1＞
有利子負債残高	11,920	12,130	▽ 210		12,400
D／Eレシオ	0.62	0.64	○0.02		0.6程度

＜諸元＞

（1）当社

	H19FY	H18FY	差異	前回見通
連結粗鋼生産量(万t)	3,623	3,452	+171	3,610程度
（単独ﾍﾞｰｽ）	(3,311)	(3,160)	(＋152)	(3,300程度)
鋼材出荷量(万t)	3,290	3,151	+139	3,290程度
鋼材価格(千円/t)	79.8	75.3	○ 4.5	80程度
為替(円/$)	115	117	2円高	115

（2）全国

	H19FY	H18FY	差異	前回見通
粗鋼生産量(万t)	12,152	11,775	＋ 377	12,111
国内鋼材消費(万t) *1	7,799	7,936	▼ 137	7,799
（ウチ製造業）	(5,125)	(4,952)	(＋ 173)	(5,125)
＜製造業比率＞	＜66%＞	＜62%＞	＜+ 3%＞	＜66%＞
普通鋼鋼材消費(万t)	6,279	6,463	▼ 184	6,279
建設	2,508	2,809	▼ 301	2,508
製造業	3,771	3,654	＋ 117	3,771
特殊鋼鋼材消費(万t)	1,520	1,473	＋ 47	1,520
輸出高(万t)（全鋼材通関ﾍﾞｰｽ）	3,790	3,571	＋ 219	3,790
国内ﾒｰｶｰ問屋在庫(万t)	538	537	＋ 1	564
薄板三品在庫(万t) *2	408	403	＋ 5	419

*1 当社推定値
*2 2月末（確報）

※ 連結経常利益の対前年（×335億円）・対前回見通し（○41億円）分析

	対前年	対前回
連結経常損益　差異	**× 335**	**○ 41**
Ⅰ.H18FY→H19FY損益変動	**○ 370**	**○ 40**
1.製鉄事業	**○ 290**	**○ 40**
①生産出荷（高級鋼需要対応）	○ 440	○ 20
②販売価格・構成改善	○ 1,100	～
③原料市況品等	× 1,650	～
④コスト改善	○ 350	～
⑤製鉄子会社・持分法適用関連会社　等	○ 380	○ 60
⑥その他（減価償却費等）	× 330	× 40
2.非鉄事業	**○ 70**	**～**
3.消去等	**○ 10**	**～**
Ⅱ.H18年度一過性影響戻り（Gr会社在庫評価差他）	**× 360**	**～**
Ⅲ.H19年度減価償却税制改正影響	**× 350**	**～**
1.製鉄事業	× 330	～
2.非鉄事業	× 20	～

（参考1）セグメント情報

（単位　億円）

	H19FY	H18FY	差異	前回見通
売上高	**48,269**	**43,021**	**＋ 5,248**	**48,000**
製鉄	39,945	34,823	＋ 5,122	39,500
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ	3,598	3,679	▼ 81	3,600
都市開発	938	943	▼ 5	950
化学	2,890	3,187	▼ 297	2,900
新素材	761	656	＋ 105	800
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ	1,653	1,565	＋ 88	1,650
消去	▲ 1,518	▲ 1,834	＋ 316	▲ 1,400
営業利益	**5,455**	**5,800**	**× 345**	**5,450**
製鉄	4,759	5,145	＊ × 386	4,750
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ	214	130	○ 84	210
都市開発	126	143	× 17	130
化学	210	236	× 26	200
新素材	5	31	× 26	10
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ	147	139	○ 8	150
消去	▲ 8	▲ 25	○ 17	－

＊ 一過性影響×360及びH19年度税制改正影響×330を含む

（参考2） 当社連結経営強化の状況について

■事業統合・経営基盤強化

時期	社名	具体的内容
H18.4月	日鉄住金ロールズ㈱	日鉄ﾊｲﾊﾟｰﾒﾀﾙ㈱と㈱ｶﾝﾄｸ（住友金属工業㈱の100%子会社）の圧延用鋳造ロール事業の統合
H18.6月	山陽特殊製鋼㈱	相互提携および持分法適用関連会社化
	NSソーラーマテリアル㈱	太陽電池多結晶シリコン事業製造会社の設立
H18.7月	新日鉄ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱・新日鉄ﾏﾃﾘｱﾙｽﾞ㈱	会社分割による連結経営推進体制（6事業ｾｸﾞﾒﾝﾄ体制）の確立
H18.12月	日鉄住金鋼板㈱・日鐵住金建材㈱	当社と住友金属工業㈱の両社ｸﾞﾙｰﾌﾟにおける建材薄板事業と道路・土木商品関連事業の統合
	サイアム・ユナイテッド・スチール社（タイ）	連結子会社化
	ウジミナス社（ブラジル）	持分法適用関連会社化
H19.6月	合同製鐵㈱	持分法適用関連会社化
H19.7月	日鐵ドラム㈱・北海鋼機㈱	完全子会社化
	新日鐵化学㈱	新日鐵化学君津コークス事業の当社への統合
H19.12月	王子製鉄㈱	連結子会社化
H20.3月	新和海運㈱	持分法適用関連会社化

※その他既公表案件
・ArcelorMittal社との戦略提携及び北米における自動車鋼板合弁事業の拡大に関する覚書締結 （H19.7月公表）
・高級厚板の製造体制強化（大分製鉄所／厚板工場） （H19.7月公表）
・ウジミナス社拡張投資計画への全面的支援 （H19.8月公表）
・POSCO社との共同出資による還元鉄の供給と乾式ダストリサイクルに関する合弁会社設立 （H19.10月公表）
・住友金属工業㈱・㈱神戸製鋼所間との更なる連携深化・拡大施策に関する合意、及び相互の株式追加取得（H19.10月公表）
・当社および住友商事㈱による三井鉱山㈱の持分法適用関連会社化、三社間の業務提携の強化（H20.2月公表）
・ウジミナス社拡張投資計画の主要案件について決定 （H20.3月公表）
・ArcelorMittal社と北米自動車鋼板合弁事業の拡大並びに戦略的提携契約について合意 （H20.4月公表）

＜剰余金の配当方針（期末）について＞
剰余金の配当方針（期末）につきましては、既公表の配当方針に基づき、一株につき6円（剰余金の配当（中間期末）5円と合わせた年間配当金は11円、前期に比し1円の増配）とさせていただく方針（3/6既公表通り）と致しました＜連結配当性向19.5%、単独配当性向29.4%＞。

（次ページにつづく）

平成20年4月25日
新日本製鐵㈱

平成20年度決算見通しについて

＜連結損益見通し＞

（単位　億円）

	H20FY見 ＊		H19FY		差異
		上期		上期	
売上高	**54,000**	**26,000**	**48,269**	**23,163**	**＋ 5,731**
営業利益	**3,500**	**1,300**	**5,455**	**2,644**	**× 1,955**
経常利益	**3,700**	**1,300**	**5,641**	**2,840**	**× 1,941**
単独経常利益	**2,000**	**900**	**3,531**	**1,684**	**× 1,531**
当期利益	**2,100**	**700**	**3,549**	**1,764**	**× 1,449**
<一株当たり当期利益>	**<33.3>**	**<11.1>**	**<56.3>**	**<28.0>**	**<× 23.0>**

＊原料価格、販売価格ともに現在交渉中のため暫定値

（参考）セグメント情報

	H20FY見 ＊		H19FY		差異
		上期		上期	
売上高	**54,000**	**26,000**	**48,269**	**23,163**	**＋ 5,731**
製鉄	45,000	22,000	39,945	19,629	＋ 5,055
エンジニアリング	3,800	1,600	3,598	1,506	＋ 202
都市開発	850	300	938	314	▼ 88
化学	2,800	1,350	2,890	1,494	▼ 90
新素材	1,050	500	761	360	＋ 289
システムソリューション	1,700	750	1,653	759	＋ 47
消去	▲ 1,200	▲ 500	▲ 1,518	▲ 901	＋ 318

営業利益	**3,500**	**1,300**	**5,455**	**2,644**	**× 1,955**
製鉄	2,900	1,100	4,759	2,349	× 1,859
エンジニアリング	210	70	214	66	× 4
都市開発	100	40	126	43	× 26
化学	200	80	210	131	× 10
新素材	40	10	5	2	○ 35
システムソリューション	160	60	147	64	○ 13
消去	▲ 110	▲ 60	▲ 8	▲ 12	× 102

（注） 上記の予想には本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以　上

［参考］

四半期業績の推移

平成20年3月期

	第１四半期	第２四半期	中間期	第３四半期	第４四半期	下期	H19年度	H19年度見通し (3/6公表)
	19年4月～19年6月	19年7月～19年9月	19年4月～19年9月	19年10月～19年12月	20年1月～20年3月	19年10月～20年3月	19年4月～20年3月	19年4月～20年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	1,115,751	1,200,599	2,316,350	1,189,842	1,320,781	2,510,624	4,826,974	4,800,000
製鉄事業	935,664	1,027,256	1,962,920	988,389	1,043,217	2,031,606	3,994,526	3,950,000
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業	71,519	79,123	150,642	82,547	126,694	209,241	359,884	360,000
都市開発事業	16,355	15,103	31,458	25,103	37,277	62,380	93,839	95,000
化学事業	80,227	69,252	149,479	71,840	67,708	139,549	289,029	290,000
新素材事業	16,929	19,102	36,031	20,960	19,165	40,126	76,157	80,000
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ事業	32,953	43,013	75,966	36,396	52,997	89,393	165,360	165,000
消去又は全社	(37,899)	(52,250)	(90,149)	(35,394)	(26,279)	(61,674)	(151,823)	(140,000)
営業利益	129,464 【11.6%】	134,993 【11.2%】	264,457 【11.4%】	143,648 【12.1%】	137,474 【10.4%】	281,123 【11.2%】	545,580 【11.3%】	545,000 【11.4%】
製鉄事業	113,969 【12.2%】	121,021 【11.8%】	234,990 【12.0%】	124,978 【12.6%】	115,982 【11.1%】	240,960 【11.9%】	475,951 【11.9%】	475,000 【12.0%】
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業	3,715 【5.2%】	2,909 【3.7%】	6,624 【4.4%】	5,619 【6.8%】	9,252 【7.3%】	14,871 【7.1%】	21,496 【6.0%】	21,000 【5.8%】
都市開発事業	3,298 【20.2%】	1,072 【7.1%】	4,370 【13.9%】	3,390 【13.5%】	4,841 【13.0%】	8,231 【13.2%】	12,602 【13.4%】	13,000 【13.7%】
化学事業	7,434 【9.3%】	5,668 【8.2%】	13,102 【8.8%】	5,490 【7.6%】	2,456 【3.6%】	7,947 【5.7%】	21,050 【7.3%】	20,000 【6.9%】
新素材事業	20 【0.1%】	194 【1.0%】	214 【0.6%】	499 【2.4%】	▲ 155 【▲0.8%】	344 【0.9%】	559 【0.7%】	1,000 【1.3%】
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ事業	2,890 【8.8%】	3,540 【8.2%】	6,430 【8.5%】	3,174 【8.7%】	5,152 【9.7%】	8,326 【9.3%】	14,756 【8.9%】	15,000 【9.1%】
消去又は全社	(1,865)	589	(1,276)	496	(55)	440	(835)	(－)
経常利益	148,691 【13.3%】	135,321 【11.3%】	284,012 【12.3%】	150,656 【12.7%】	129,449 【9.8%】	280,106 【11.2%】	564,119 【11.7%】	560,000 【11.7%】
当期純利益	86,701 【7.8%】	89,708 【7.5%】	176,409 【7.6%】	86,647 【7.3%】	91,932 【7.0%】	178,580 【7.1%】	354,989 【7.4%】	347,000 【7.2%】
1株当たり当期純利益	円 13.70	円 14.25	円 27.96	円 13.77	円 14.61	円 28.38	円 56.33	円 55.07

※各利益欄下段の【 】内は売上高利益率
※消去又は全社における( )はマイナスを表す

平成19年3月期

	第１四半期	第２四半期	中間期	第３四半期	第４四半期	下期	H18年度
	18年4月～18年6月	18年7月～18年9月	18年4月～18年9月	18年10月～18年12月	19年1月～19年3月	18年10月～19年3月	18年4月～19年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	942,788	1,040,642	1,983,431	1,082,790	1,235,923	2,318,713	4,302,145
製鉄事業	776,579	841,844	1,618,423	904,520	959,433	1,863,954	3,482,377
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業	71,800	87,576	159,376	81,432	127,159	208,591	367,968
都市開発事業	14,032	18,843	32,875	10,105	51,366	61,471	94,347
化学事業	75,059	82,988	158,047	82,433	78,274	160,708	318,755
新素材事業	15,704	16,149	31,853	17,108	16,638	33,747	65,601
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ事業	30,832	39,273	70,105	31,048	55,351	86,400	156,505
消去又は全社	(41,220)	(46,031)	(87,251)	(43,857)	(52,301)	(96,159)	(183,410)
営業利益	119,590 【12.7%】	146,777 【14.1%】	266,368 【13.4%】	162,032 【15.0%】	151,697 【12.3%】	313,729 【13.5%】	580,097 【13.5%】
製鉄事業	109,582 【14.1%】	132,321 【15.7%】	241,903 【14.9%】	148,486 【16.4%】	124,172 【12.9%】	272,659 【14.6%】	514,562 【14.8%】
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業	55 【0.1%】	1,194 【1.4%】	1,250 【0.8%】	4,075 【5.0%】	7,705 【6.1%】	11,780 【5.6%】	13,031 【3.5%】
都市開発事業	1,571 【11.2%】	2,742 【14.6%】	4,314 【13.1%】	922 【9.1%】	9,064 【17.6%】	9,987 【16.2%】	14,301 【15.2%】
化学事業	4,190 【5.6%】	6,928 【8.3%】	11,119 【7.0%】	7,609 【9.2%】	4,917 【6.3%】	12,526 【7.8%】	23,645 【7.4%】
新素材事業	935 【6.0%】	905 【5.6%】	1,841 【5.8%】	566 【3.3%】	721 【4.3%】	1,287 【3.8%】	3,129 【4.8%】
ｼｽﾃﾑｿﾘｭｰｼｮﾝ事業	2,532 【8.2%】	2,604 【6.6%】	5,137 【7.3%】	2,256 【7.3%】	6,598 【11.9%】	8,855 【10.2%】	13,992 【8.9%】
消去又は全社	721	80	802	(1,885)	(1,481)	(3,366)	(2,564)
経常利益	123,079 【13.1%】	145,828 【14.0%】	268,907 【13.6%】	169,025 【15.6%】	159,707 【12.9%】	328,733 【14.2%】	597,640 【13.9%】
当期純利益	74,748 【7.9%】	89,356 【8.6%】	164,105 【8.3%】	99,272 【9.2%】	87,804 【7.1%】	187,077 【8.1%】	351,182 【8.2%】
1株当たり当期純利益	円 11.26	円 13.93	円 25.15	円 15.49	円 13.69	円 29.17	円 54.29

新日本製鐵株式會社
コード番号　5401　　上場取引所　東京、大阪、名古屋、福岡、札幌
問合せ先　　責任者役職名　広報センター所長
氏　　名　丸川　裕之　　TEL (03)3275-5014

＜平成２０年３月期決算　補足情報＞

〔全国〕

１．粗鋼生産量

単位:万ﾄﾝ

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	2,897	2,908	5,805	3,016	2,953	5,969	11,775
H19年度	2,989	2,991	5,980	3,088	3,084	6,172	12,152

２．在庫推移

	国内ﾒｰｶｰ問屋在庫	（在庫率）	薄板三品：熱延＋冷延＋表面処理	ときわ会Ｈ形鋼
	万ﾄﾝ	%	万ﾄﾝ	万ﾄﾝ
H18. 6末	525	(101.5)	403	28.0
H18. 7末	531	(104.0)	404	27.8
H18. 8末	541	(112.8)	417	27.3
H18. 9末	535	(101.0)	405	26.9
H18.10末	535	(98.0)	398	26.0
H18.11末	521	(97.6)	381	25.7
H18.12末	537	(106.3)	389	25.7
H19. 1末	554	(109.2)	406	26.7
H19. 2末	537	(105.8)	398	27.0
H19. 3末	537	(95.7)	403	27.7
H19. 4末	543	(106.8)	407	27.1
H19. 5末	565	(108.5)	420	27.4
H19. 6末	543	(101.2)	407	27.0
H19. 7末	549	(106.0)	411	25.6
H19. 8末	563	(113.6)	425	25.3
H19. 9末	561	(107.1)	419	26.7
H19.10末	563	(103.5)	416	27.8
H19.11末	552	(105.6)	410	28.1
H19.12末	566	(114.1)	409	27.9
H20. 1末	562	(112.1)	418	26.4
H20. 2末	538	(104.3)	408	22.9

〔当社〕

３．出銑量(当社＋北海製鉄)

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	754	787	1,541	797	725	1,522	3,064
H19年度	767	796	1,563	809	820	1,629	3,192

４．粗鋼生産量

【連結ベース】　当社＋連結子会社

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	845	871	1,716	894	843	1,737	3,452
H19年度	872	892	1,764	924	936	1,859	3,623

【参考：単独ベース】

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	770	801	1,571	816	773	1,589	3,160
H19年度	799	822	1,621	837	853	1,690	3,311

５．鋼材出荷量

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	759	783	1,542	796	813	1,609	3,151
H19年度	789	815	1,604	823	863	1,686	3,290

６．鋼材平均価格

単位:千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	71.6	75.2	73.4	76.3	77.9	77.1	75.3
H19年度	78.3	80.3	79.3	80.2	80.2	80.2	79.8

７．鋼材輸出比率（金額ベース）

単位:%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	32.2	32.4	32.3	31.4	33.3	32.4	32.3
H19年度	33.3	34.9	34.1	32.3	33.0	32.6	33.4

８．為替レート

単位:円/$

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
H18年度	115	116	115	117	120	119	117
H19年度	120	119	119	113	108	111	115

９．有価証券含み損益（その他有価証券時価評価）

（単位：億円）

	H19 年度末	H18 年度末	差異
連結	3,936(2,346)	7,348(4,380)	-3,412(-2,033)
単独	3,527(2,102)	6,607(3,938)	-3,079(-1,835)
【日経平均】	【12,526 円】	【17,288 円】	【-4,762 円】

（ ）内は税効果後の純資産直入額

１０．設備投資（工事ベース）及び減価償却費

（単位：億円）

	平成 19 年度実績		平成 18 年 度実績	
	設備投資額	減価償却費	設備投資額	減価償却費
連結	3,100	2,440 (*)	2,700	1,925
単独	2,300	1,749	2,000	1,342

(*)減価償却税制改正影響 350 億円を含む。

以　上